

救助袋

救助袋は、バルコニー等から布製の袋の中を滑り降り、地上へ避難するものです。展張方式により、斜降式と垂直式があります。

斜降式



垂直式



チェックポイント

設置場所

- 避難器具の設置場所へ容易に近づけますか
- 降下のための窓（開口部）はスムーズに開きますか
- 取扱い説明板等の破損・脱落はありませんか

建築物の外部空間

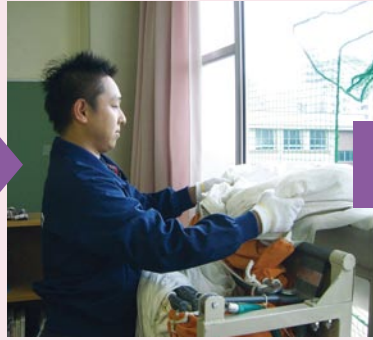
- 工作物や樹木等が使用時の障害となりませんか
- 地面の固定環ボックスが埋もれていませんか
- 固定環の蓋には階数が表示されています
フックをかける固定環を確認しましょう

斜降式救助袋の使い方

1.設置場所の操作



①キャビネットを取り除き、バンドをはずし砂袋と誘導綱を投下する



②袋本体を降下させる



③入口金具を引き起こす

2.地上の操作



④張設ロープをひっぱり固定環に近づける



⑤フックを固定環に掛け、張設ロープを強くはり、ハドメにし展張する



⑥張設ロープが緩まないようにする

3.降下



⑦展張完了の合図を確認し足より降下する



⑧手を挙げ足をそろえて降下する

ワンポイント



足を拡げてスピードを調節する